

60 minute on-line seminar (10)

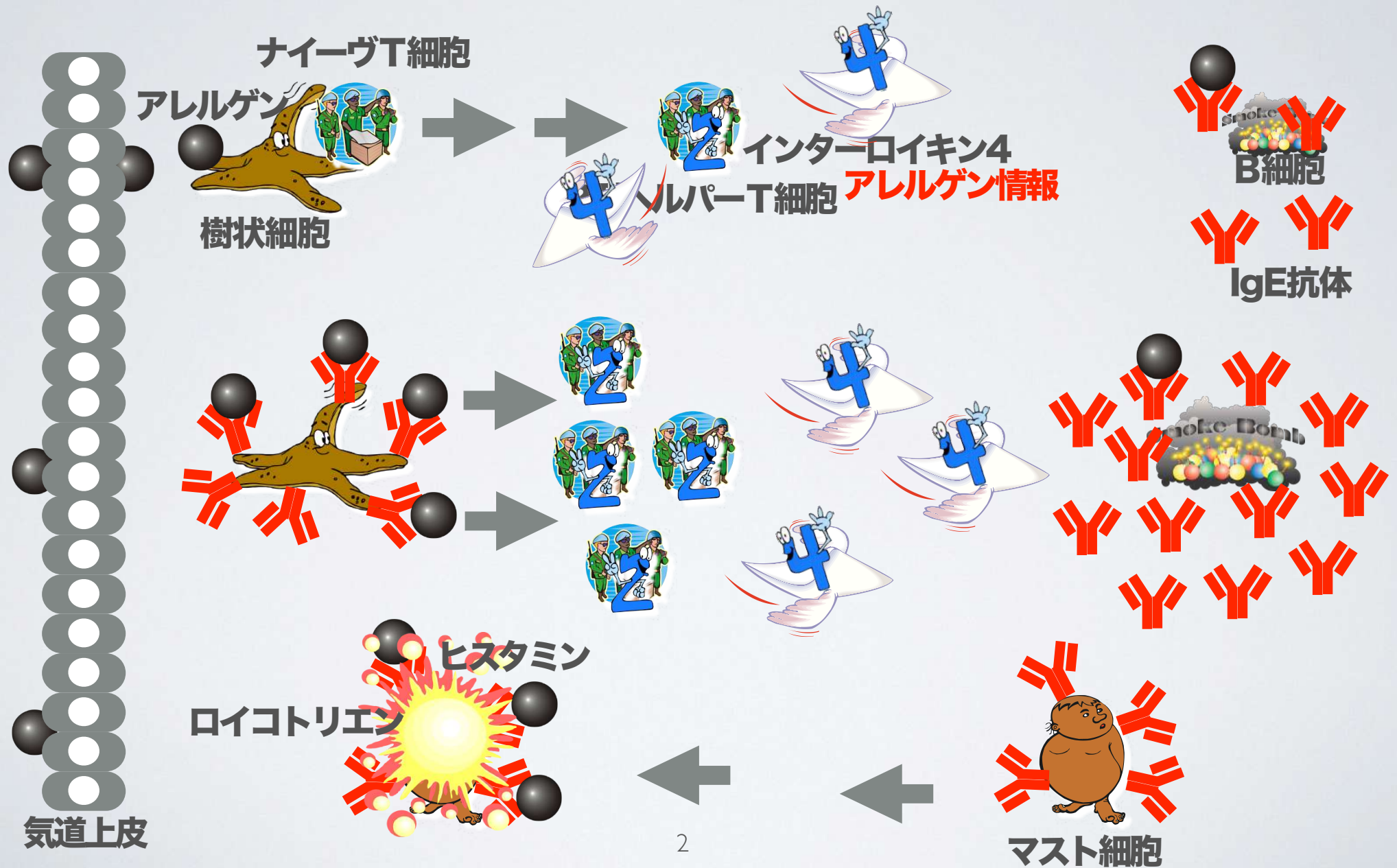
アレルギーと漢方

ver.6.2

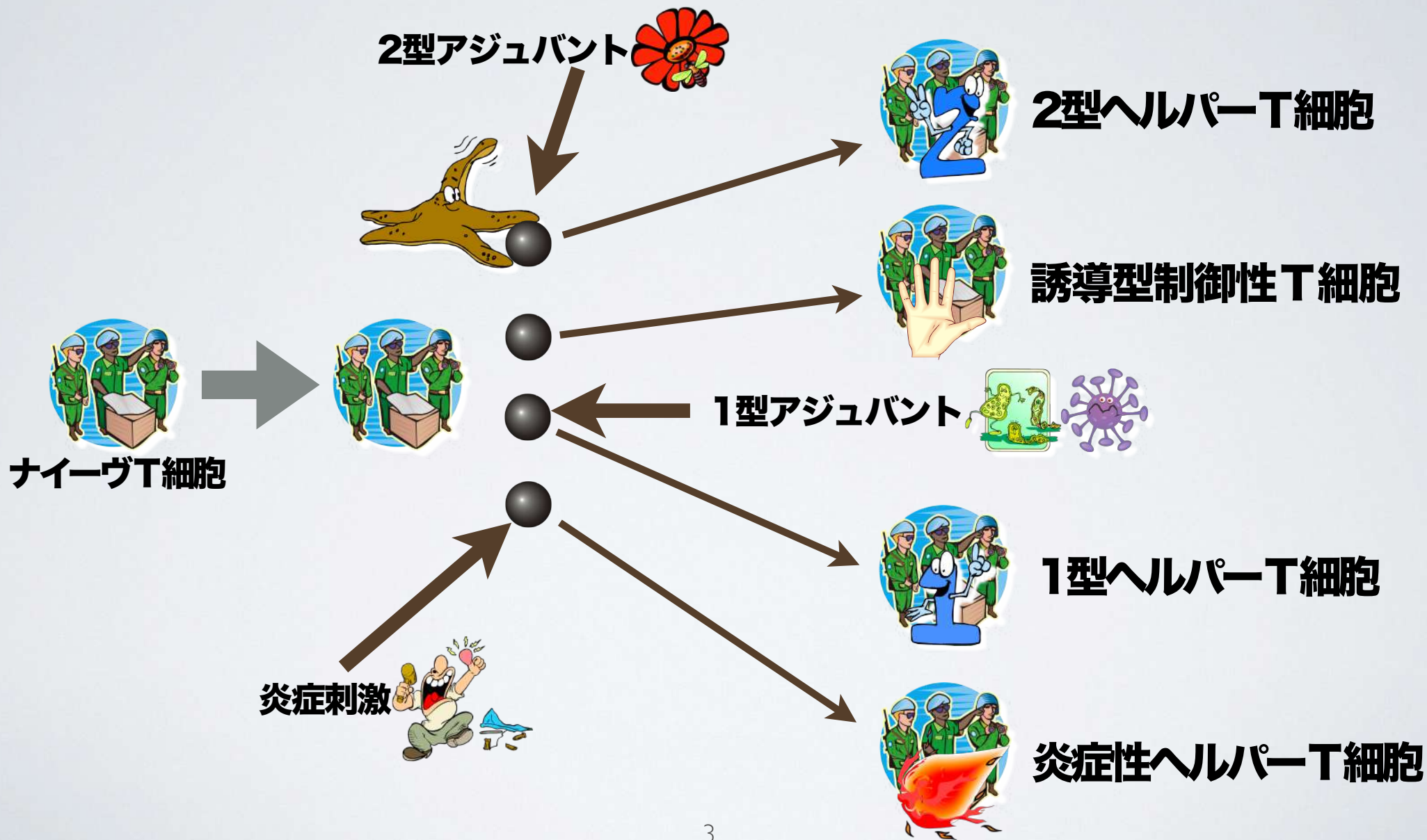


Revised on
Feb 23, 2021

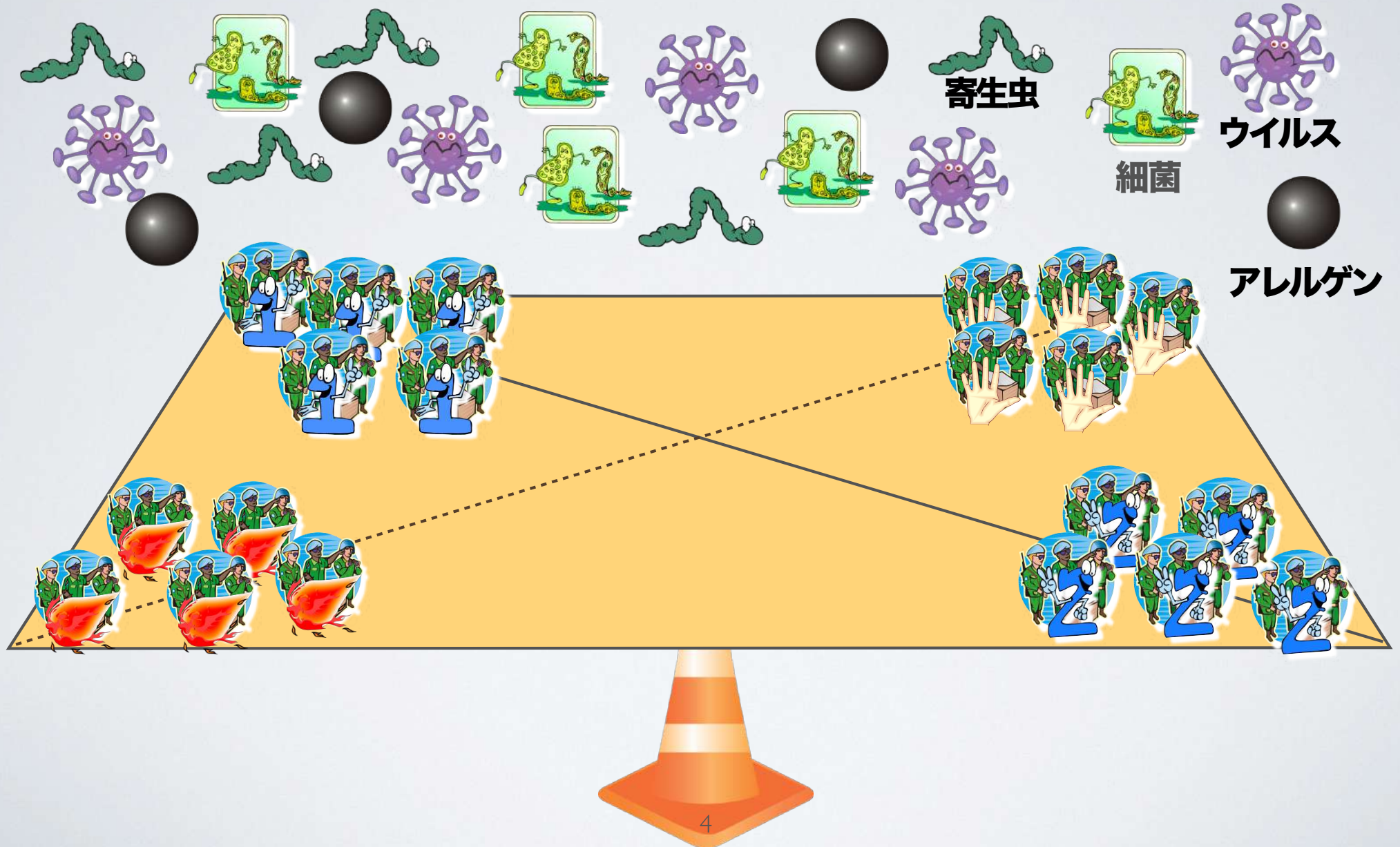
アレルギー関連の免疫反応



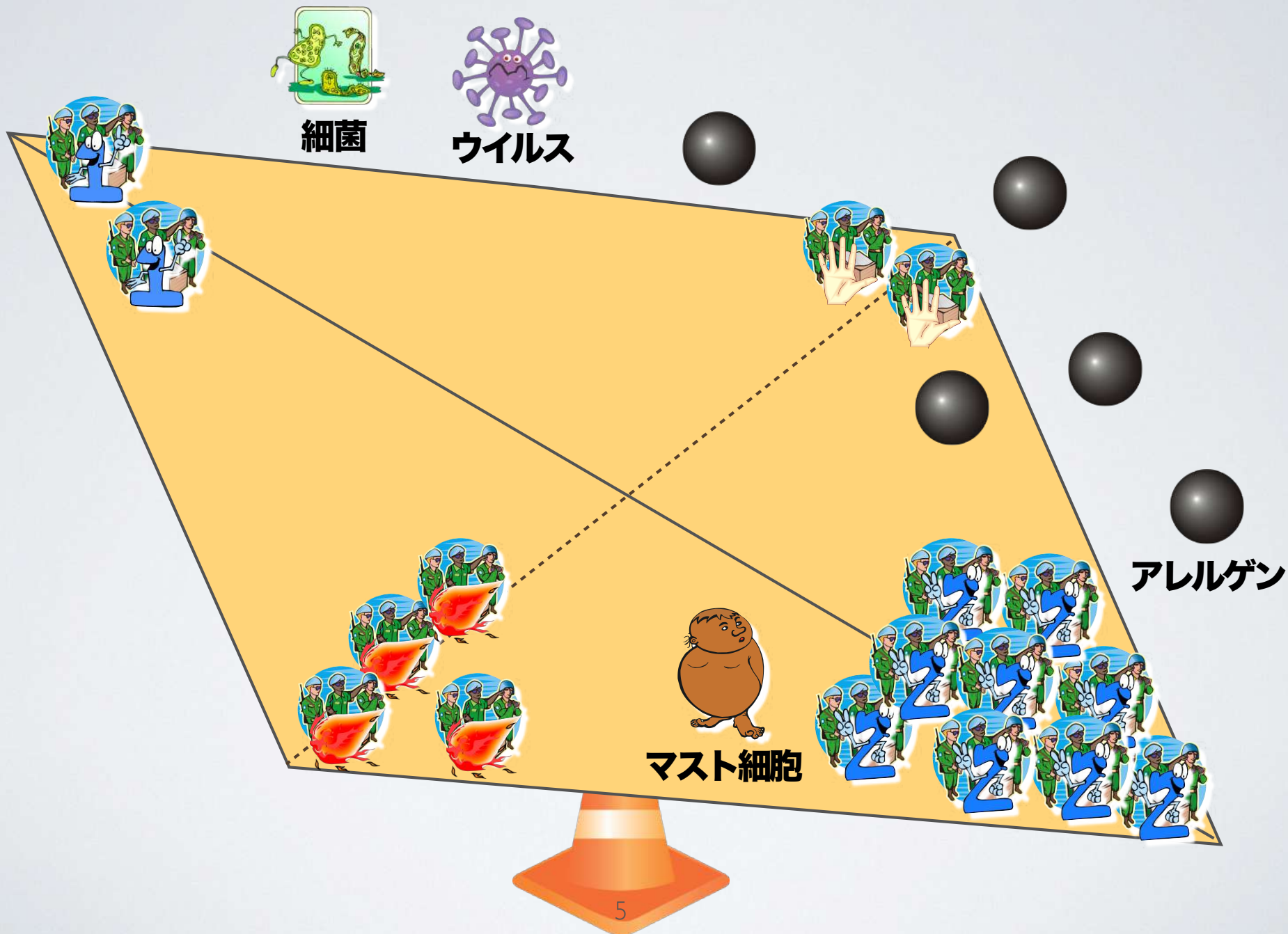
ナイーヴT細胞からヘルパーT細胞への分化



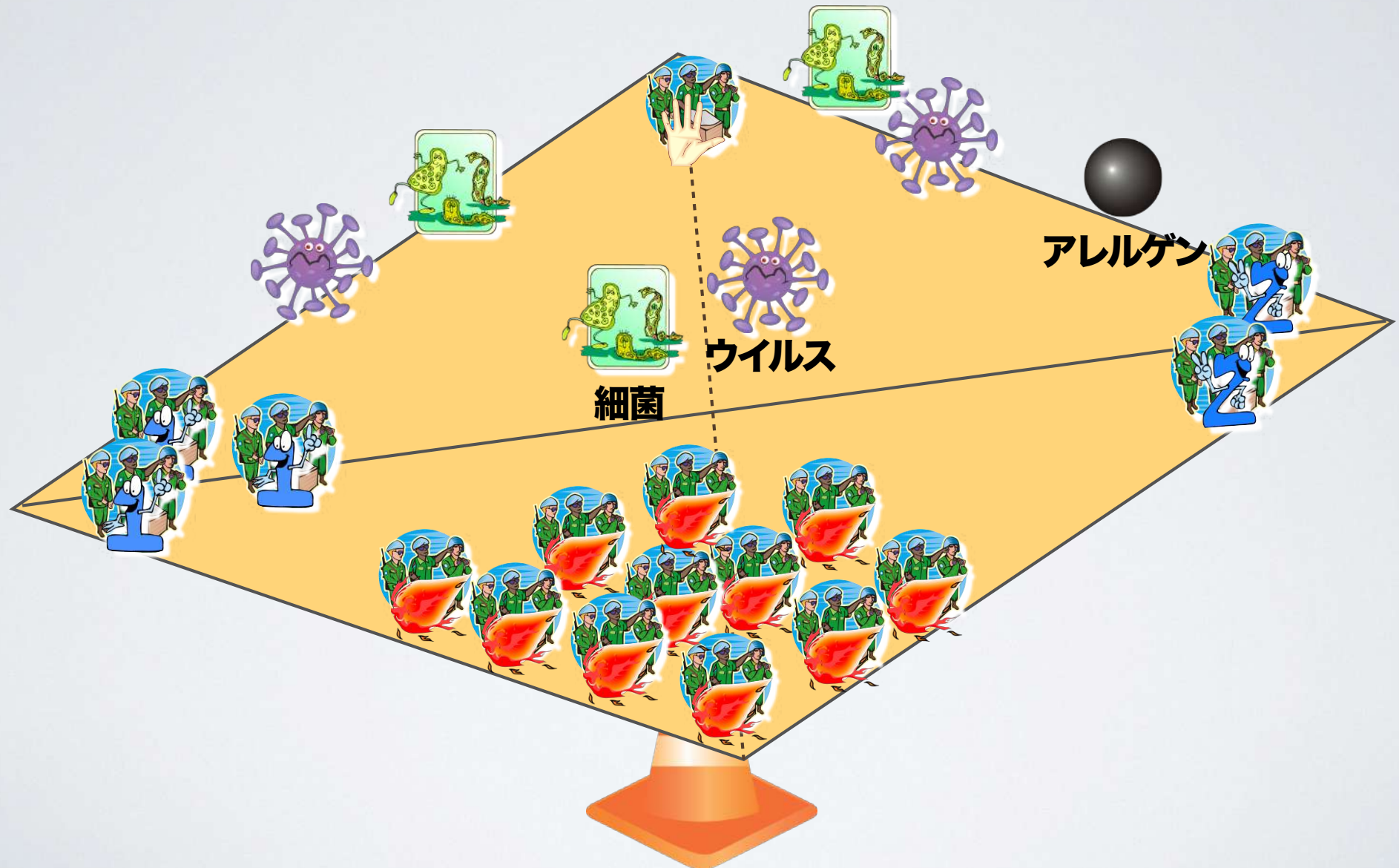
バランスのとれた免疫システム



アレルギー炎症組織の免疫細胞バランス



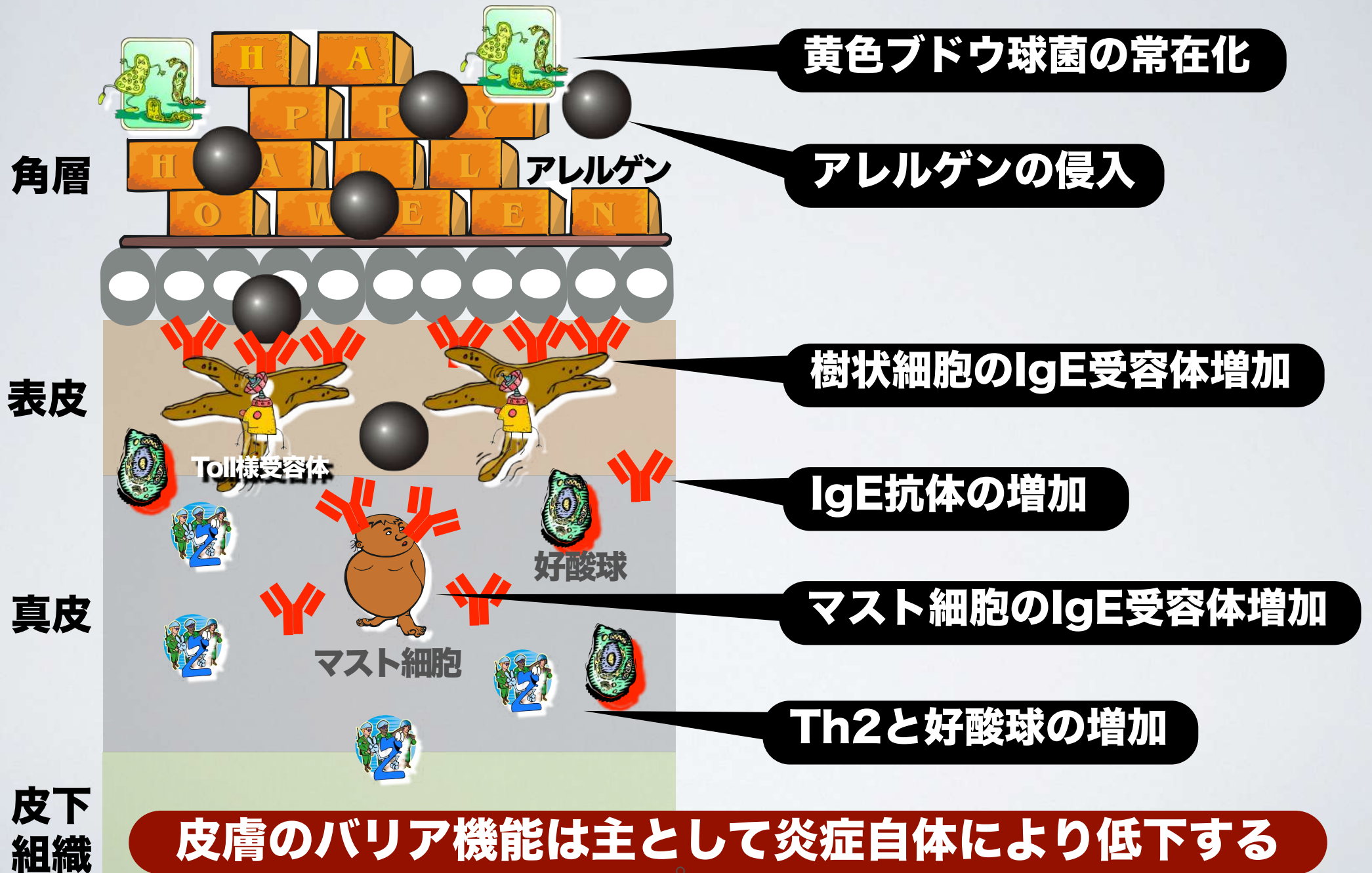
自己免疫炎症組織の免疫細胞バランス





アトピー性皮膚炎

皮膚構造とバリア機能の低下



表皮細胞と免疫細胞の相互刺激



抗菌ペプチドの分泌低下により黄色ブドウ球菌が常在化

表皮細胞は2型アジュバント作用を持つ
大量のTSLPを分泌

IL-4により表皮細胞は抗菌ペプチドを分泌できなくなる

TSLPが作用した樹状細胞はTh2を増殖させる

感染刺激やIL-4の作用で表皮細胞は大量のTSLPを産生

TSLPで刺激されたTh2はIL-4など大量のサイトカインを分泌

黄色ブドウ球菌の毒素(スーパー抗原)によりTh2が増殖

IL-4の作用でB細胞は大量のIgE抗体を産生

TSLP → Th2 → B細胞 → IL-4 → TSLP という悪循環 = アトピー

アトピー性皮膚炎（成人、小児）に対するセルフケア

有益である可能性あり

＊ 保湿剤：ワセリン、尿素

アトピー性皮膚炎（成人、小児）に対する局所療法

有益である

＊ 副腎皮質ホルモン

＊ タクロリムス水和物

＊ ピメクロリムス（日本未発売）

Clinical Evidence

アトピー性皮膚炎（成人）に対する食事への介入

有効性不

- ＊ ビタミンEやマルチビタミン

アトピー性皮膚炎（小児）に対する食事への介入

有効性不

- ＊ 鶏卵や牛乳を除いた食事
- ＊ 成分栄養（elemental diet）
- ＊ 少数の食品による食事療法（few foods diet）
- ＊ プロバイオティクス（乳酸菌、ビフィズス菌、納豆菌）
- ＊ ビタミンB6
- ＊ 亜鉛サプリメント

無効である可能性が高いか有

- ＊ 必須脂肪酸（サクラソウ油、クロフサスグリ種子油、魚油）

アトピー性皮膚炎素因のある乳児に予防介入としての母乳

有効性不

※ 母乳授乳期間の延長

素因のある乳児に予防介入としてのアレルギー除去

有益である可能性あ

※ 早期からのプロバイオティクス導入

- 妊娠期間の最後1/3または誕生直後から

有効性不

※ アレルゲンを減らす

- 母親の食事制限、ハウスダストの減量

治療体系の問題点



有効な薬剤が強力な免疫抑制剤
なので副作用が心配である

結局はアレルゲンの除去や制限
になっているが実践は難しい

皮膚に病変が現れるからといって
皮膚の病気とは限らない

病態＝システムの変調に対して
介入する必要がある

アレルゲンに反応しない身体に
することも重要だと思う

アトピー性皮膚炎患者の漢方治療

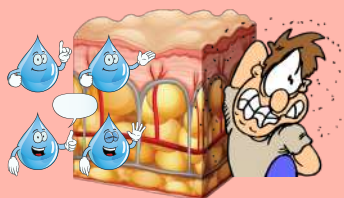
- 消風散
- 当帰飲子
- 温清飲
- 白虎加人参湯
- 梔子柏皮湯
- 六味丸

- これらを組合せる場合もある



New 階層構造 【22 消風散】

病 態



分泌物が多く、痒みの強い皮膚炎

応 答



意外と速効性でシットリする

処方のコツ



温暖時・夜間に増悪する例は応答しやすい

蜂刺され

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

消風散

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



皮膚炎

解説と処方例

○消風散は、皮膚科専用漢方薬で、分泌物が多く、かゆみの強い皮膚の炎症という病態に使われる。

○気候が温暖になってくると、または夜間になると症状が増悪する症例には responderが多い。

○当帰飲子を組合せると、難治性の尋常性乾癬やアトピー性皮膚炎の症状にかなりの割合で奏効する。

○蜂に刺された部位は硬くて痛いのが特徴で、これに消風散が有効である。

○Responderかどうかは14日の服用で、蜂刺されは1日でわかることが多い。



○消風散 1回1包 1日3回 14日分
【効果発現は比較的マイルドであるが有効例では1週間くらいから皮膚病変に変化が出始める】

○消風散 1回1包 1日3回
当帰飲子 1回1包 1日3回 14日分
【難治性の皮膚疾患に幅広く応用が可能で、responderは1週間くらいで効果が実感できる。現時点では皮膚科疾患の重要処方と位置付けている】

消風散の作用機序を考える



IL-4の作用でB細胞は
大量のIgE抗体を産生

IFN- γ がIL-4に
よるIgE抗体産生促進
作用を阻害する

他の方剤も基本的には同じ機序を持つ

New 階層構造 【(86) 当帰飲子】

病 態



皮膚の乾燥と掻痒感を伴う慢性皮膚疾患

応 答



皮膚が潤い掻痒感が軽減する

処方のコツ



発赤や浸出液を伴わない 難治性皮膚疾患に消風散組合せで対処

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

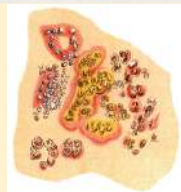
当帰飲子

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



湿疹



皮膚掻痒症

解説と処方例

○当帰飲子は、皮膚の乾燥と掻痒感を伴う慢性皮膚疾患の患者に対し、皮膚が潤い掻痒感が軽減する応答を引き出す。

○患部は、赤味を帯びておらず、ジクジクでもないのが当帰飲子の適応。

○以前は、透析患者の乾燥・掻痒によく用いられたが、思いのほか効果がなかったため、現在はほとんど使われていない。むしろ、透析患者には滋陰降火湯がいいようである。

○Responderかどうかは、7日の服用でわかる。



○当帰飲子 1回1包 1日3回 7日分
【単独で使う場面はほとんどない】

○当帰飲子 1回1包 1日3回
温清飲 1回1包 1日3回 14日分
【アトピー性皮膚炎の乾燥症状に使ってみる】

○当帰飲子 1回1包 1日3回
消風散 1回1包 1日3回 14日分
【手強い尋常性乾癬の乾燥症状、患部の苔癬化になかなかの効果を示す】

New 階層構造 【57 温清飲】

病態



T細胞機能障害による皮膚の炎症/微小循環障害/水分欠乏

応答



皮膚の炎症/微小循環障害/水分欠乏の迅速な消退

処方のコツ



ジクジク・ゴベゴベの見るからに汚い病変が対象になる

留意すべき副作用



病名

下記疾患で皮膚の色つやが悪く、のぼせるもの

アトピー性皮膚炎

尋常性乾癬

掌蹠膿疱症

解説と処方例

- 温清飲は、T細胞機能障害による皮膚の炎症、微小循環障害、水分欠乏によって起こる難治性の皮膚疾患、例えばアトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、掌蹠膿疱症などの症状を鎮める応答を引き出す
- 見るからに汚く、浸出液の多い、ジクジク・ゴベゴベの病変が対象になる。
- 月経困難症を合併している症例では、それも一緒によくなる。
- Responderかどうかは7日の服用でわかる。



- 温清飲 1回1包 1日3回 14日分
【基本的に副腎皮質ホルモン含有外用剤は使わない】
- 温清飲 1回1包 1日3回
滋陰降火湯
1回1包 1日3回 14日分
【皮膚の乾燥が高度な場合に滋陰降火湯を併用すると皮膚が潤い病変が早期に改善する】
- 温清飲 1回1包 1日3回
当帰飲子 1回1包 1日3回 14日分
【上記処方では潤いが得られないときの二の矢である】

New 階層構造 【 34 白虎加人参湯 】

病 態



熱性疾患の遷延



ほてりのある皮膚疾患



口渇のある疾患

応 答



解熱して快方に向かう



皮膚のほてりが取れる

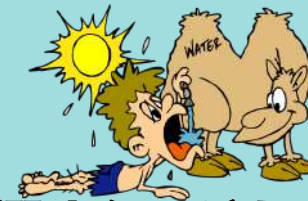


口渇が収まる

処方のコツ



急ぎ冷やす必要がある場合



急ぎ潤す必要がある場合

留意すべき
副作用

甘草



18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

偽アルドステロン症
薬疹

白虎加人参湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



急性/慢性皮膚炎



尋常性乾癬



アトピー性皮膚炎

下記疾患でのどの渴きとほてりのあるもの

解説と処方例

○白虎加人参湯は、熱性疾患が遷延して、ほてりや口渇が耐え難いほど強いときに、強力に冷やして潤す応答を迅速に引き出す。

○尋常性乾癬やアトピー性皮膚炎で、熱感を伴う乾燥が強いときに補助的に併用薬として使われる。

○Responderかどうかは3日の服用でわかることが多い。



○白虎加人参湯1回1包 1日3回 7日分
【発熱して身体が熱いというだけで使うのではなく、乾燥が併発していることを確認することが重要】

○白虎加人参湯 1回1包 1日3回
桂枝茯苓丸加薏苡仁1回1包 1日3回
14日分

【尋常性乾癬の主薬は皮膚の微小循環改善薬である桂枝茯苓丸加薏苡仁で、熱っぽくて乾燥が強いときに併用】

○白虎加人参湯 1回1包 1日3回
温清飲 1回1包 1日3回
14日分

【アトピー性皮膚炎の主薬はゴベゴベで汚い皮膚症状に使う温清飲で、熱っぽくて乾燥が強いときに併用】

白虎加人參湯の作用機序を考える



皮膚神経系因子にも影響を及ぼし、神経線維数を減らす

好酸球数の減少
脱顆粒の抑制
他の細胞との接触像消失
Chemotaxisの抑制

New 階層構造 【梔子柏皮湯】

病態



痒みを伴う皮膚炎



好酸球増多を伴う皮膚の亜急性/慢性炎症

応答



痒みと皮膚炎が治まる



血中神経系因子も鎮静

IL4, IL-6, IL-10が有意に減少
好酸球数とECPが減少
NGFとsubstance Pが低下

処方のコツ



皮膚の深いところに効果のある黄連解毒湯という感じ

留意すべき副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

山梔子



腸間膜静脈硬化症
皮膚の色素沈着

梔子柏皮湯

偽アルドステロン症
腸間膜静脈硬化症
ミオパチー

病名



皮膚掻痒感

解説と処方例

○梔子柏皮湯は、昔は黄疸に使われたこともあったが、現代では皮膚科専用で、皮膚の深いところに効く黄連解毒湯という感じである。

○かなりキツイ痒みにも効果があることがある。

○Responderかどうかは、1週間の服用でわかる。



○梔子柏皮湯

1回1包 1日3回 14日分

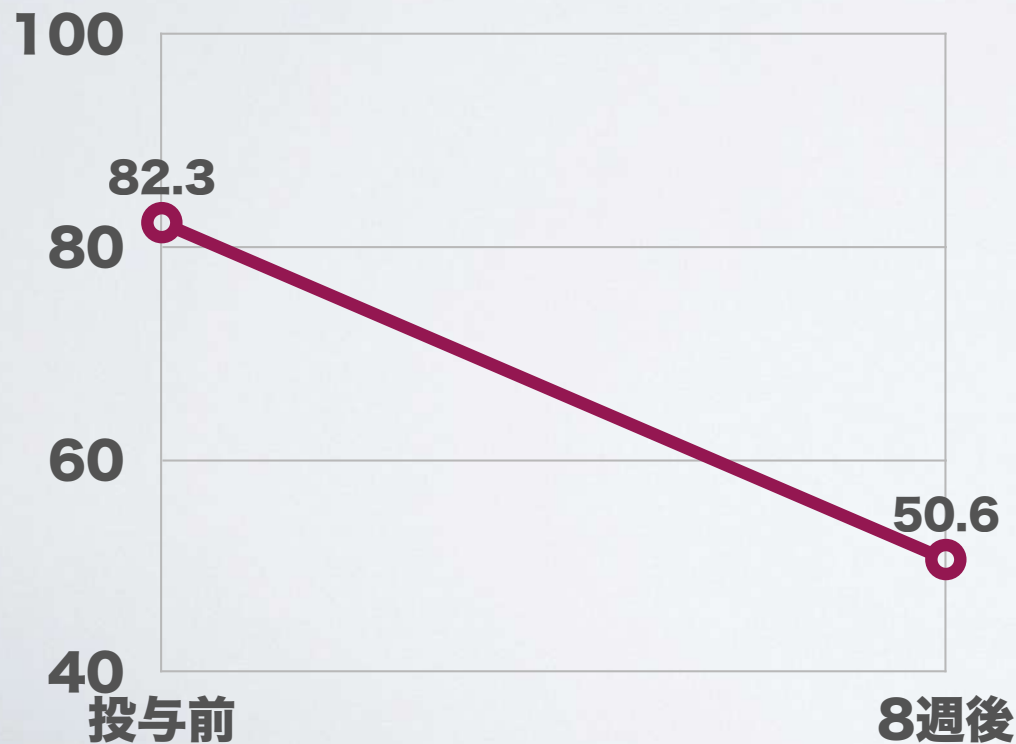
【痒みに使える漢方薬として、メンバーに入れておいて欲しい】

アレルギーの臨床 25:740-746, 2005

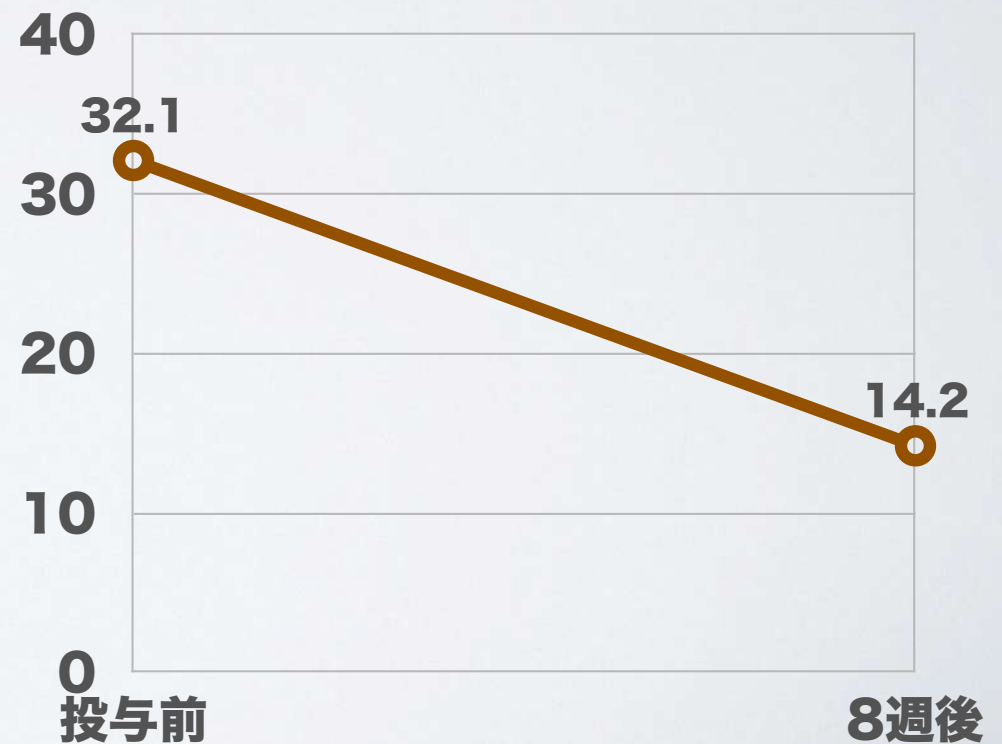
豊田雅彦 (富山医科薬科大学皮膚科)

- アトピー性皮膚炎の患者25例(男16 女9、平均23.1歳) に
梔子柏皮湯エキス細粒6.0g/日を8~16週間投与。

皮膚所見スコア×皮疹面積スコア
(0~120)



痒みスコア (0-40)



梔子柏皮湯の作用機序を考える

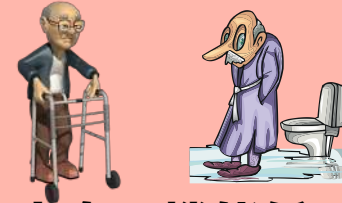


New 階層構造 【87 六味丸】

病態



生まれながらの生命力の低下=老化



下半身の機能低下

応答

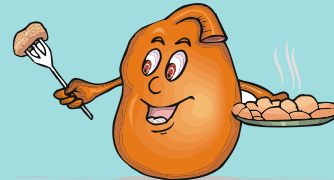


高齢者の衰弱（フレイル）を改善

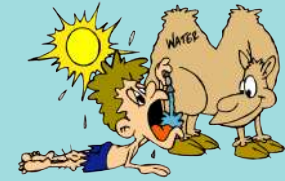


下半身元気=疲れにくい

処方のコツ



胃腸の丈夫さ



手足ほてり/口渇/皮膚乾燥

留意すべき副作用

重大な副作用はない

軽微な副作用はある



病名



排尿障害



老化による易疲労

解説と処方例

○六味丸は、八味地黄丸（八味丸）と同じように、高齢者の泌尿器・生殖器・下肢筋の衰えを改善するという触れ込みであるが、やはり長期投与になるので、本当に有効だったかどうかの判断は難しいことが多い。

○八味地黄丸（八味丸）との相違点は、乾燥対策になるところである。齢を重ねるといえることは言い換えると段々乾燥してくることなので、衰えに加えて乾燥が目立つ人には使ってみる価値がある。口渇、手足のほてりという症状も特徴的である。

○Responderかどうかの判定には1～2ヶ月の服用が必要なこともある。



○六味丸 1回1包 1日3回 28日分
【最初から4週間処方を行う】

アトピー性皮膚炎の炎症の漢方治療

- 消風散
- 当帰飲子
- 温清飲
- 白虎加人参湯
- 梔子柏皮湯
- 六味丸

漢方薬の
抗炎症作用が
アトピー性皮膚炎の
炎症を沈静化する

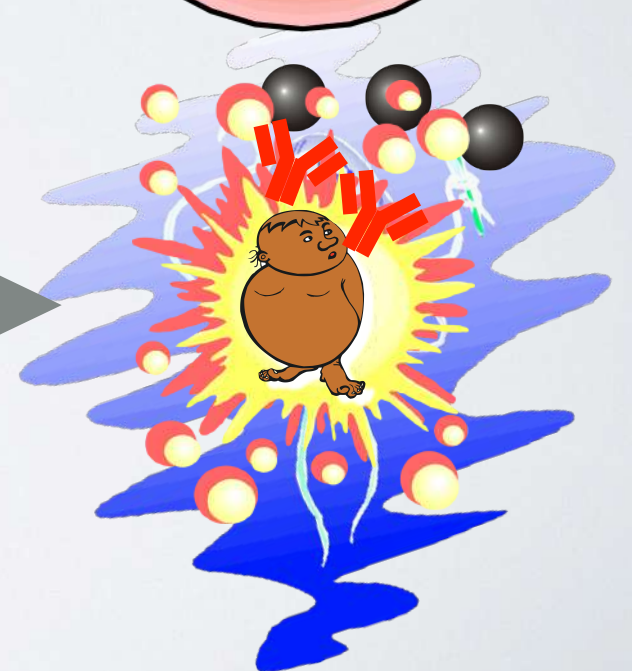
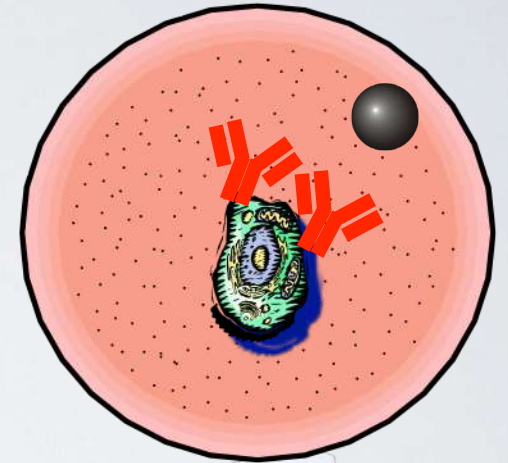
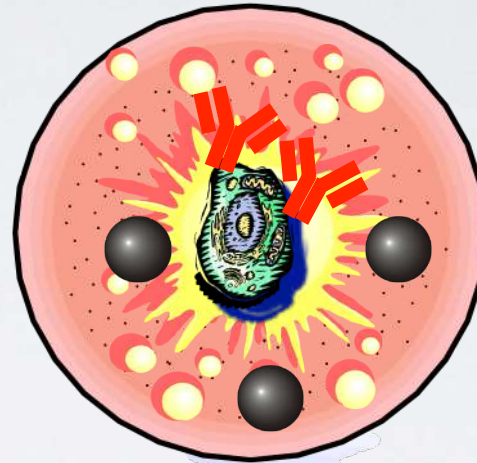
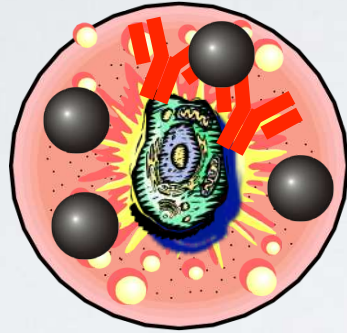




食物アレルギー

食物アレルギー 全身蕁麻疹

血管



食物アレルギーの治療



根本的治療なし



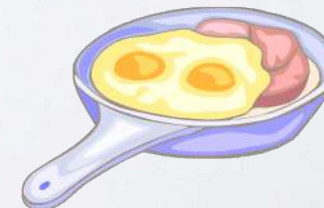
原因食物の除去



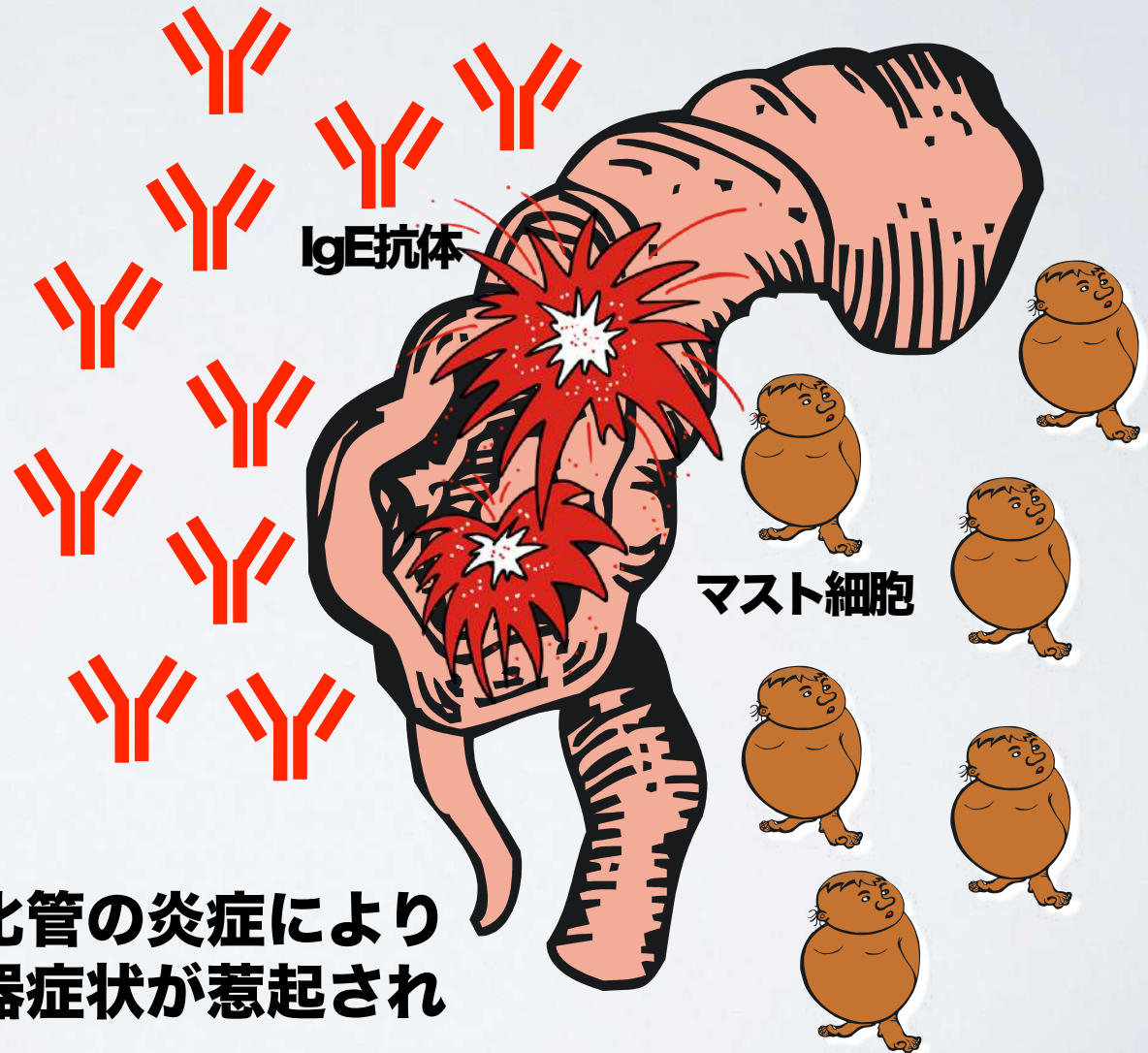
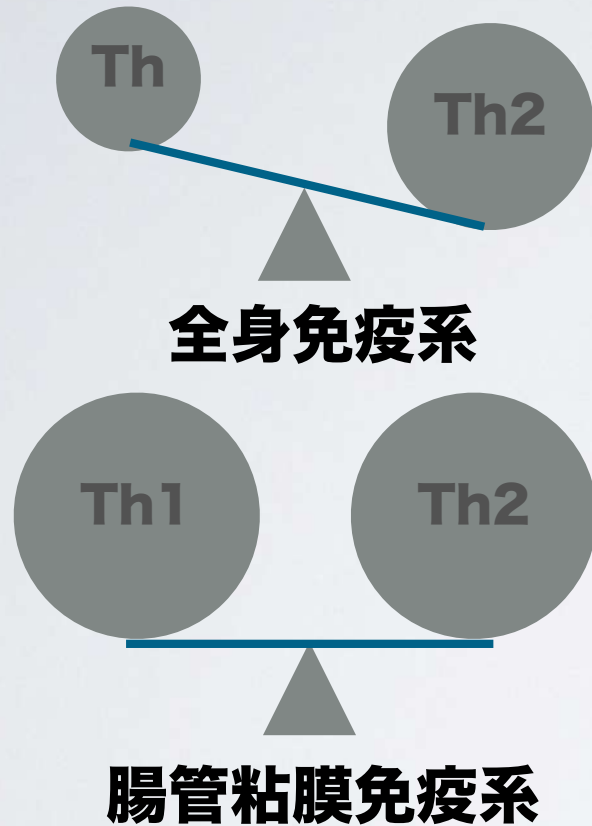
耐性の獲得を待つ

特異的経口耐性誘導療法 (SOTI)

食物アレルギー患者に原因食物を食べさせて耐性を誘導する

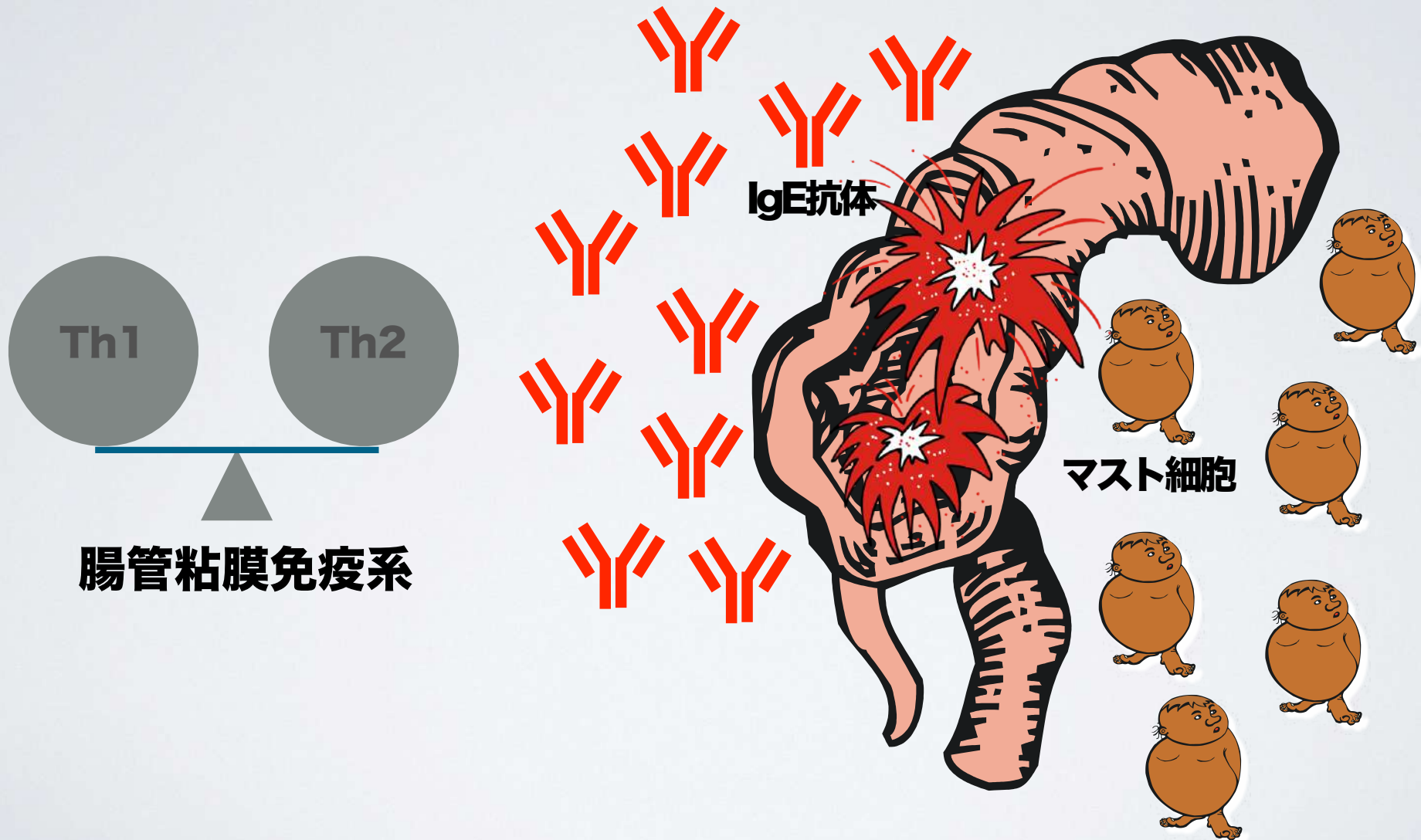


食物アレルギーモデルマウス



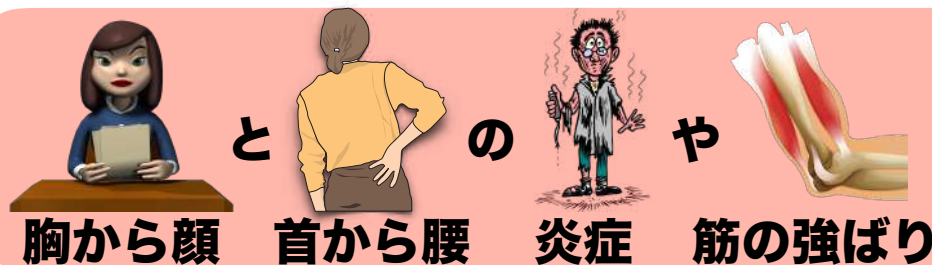
消化管の炎症により
消化器症状が惹起され

葛根湯の作用



New 階層構造 【① 葛根湯】

病態



応答






処方のコツ



長期投与では副作用に留意して下さい



留意すべき副作用

麻黄	甘草	葛根湯
		
虚血性心疾患 不眠 尿閉	偽アルドステロン症 薬疹	偽アルドステロン症 ミオパチー 肝機能障害、黄疸
エフェドリン	18β-グリチルレチル-3-O-硫酸	

病名



解説と処方例

○葛根湯は咽頭以外の上半身の炎症に対する抗炎症作用を、比較的幅広く非特異的に引き出す。

○Backの筋肉の張りを伴う炎症はupper back（肩）からlower back（腰）まで広範囲に及ぶ。

○抗アレルギー応答を引き出すことは意外と知られていないが、慢性蕁麻疹と食物アレルギーには有用である。

○風邪に対する応答は切れ味が悪いので漢方に習熟するほど使わなくなる。

○Responderかどうかは1回～1日の服用でわかることが多い。



- 葛根湯 1回1包 1日3回 7日分
【このような投与法は比較的長期投与になる眼精疲労、慢性蕁麻疹くらいにしか使われない】
- 葛根湯 1回1包 1日・～・回 3日分
【急性の炎症に対する応答を引き出すためには服用回数が1日3回ということはありません】
- 葛根湯 1回1包 1日3回
麻杏薏甘湯 1回1包 1日3回 7日分
【手強い肩こりには麻杏薏甘湯を追加する】
- 葛根湯 1回1包 1日・～・回
芍薬甘草湯 1回1包 1日・～・回 4日分
【症状の強い腰背部筋の有痛性痙縮】
- 葛根湯 1回1包 1日3回
柴胡清肝湯 1回1包 1日3回 14日分
【食物アレルギーの定番】
- 葛根湯 1回2包 **服用** (頓服のように)
【肩こりを速攻で治したいとき。】

New 階層構造 【80】 柴胡清肝湯

病 態



瘡の強い傾向のある小児

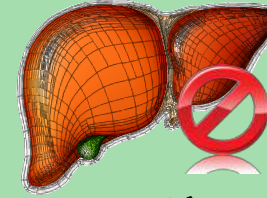


食物アレルギー(軽度肝障害あり)

応 答



小児の精神安定が図られる



肝でのアレルギー反応抑制

処方のコツ

80 + 1

食物アレルギーで効果不十分なら葛根湯を追加処方

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

柴胡清肝湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

病 名



神経症



湿疹

解説と処方例

○柴胡清肝湯は、瘡の強い傾向のある小児の精神を安定させる応答と、食物アレルギーを鎮める応答という、全く異なるふたつの病態に働く。

○食物アレルギーには軽度の肝機能障害が起こっていることがあり、柴胡清肝湯はこの肝機能障害を鎮める応答を引き出すことで、食物アレルギーを抑えている。

○食物アレルギーで効果不十分なら、マスト細胞受容体減少効果を持つ葛根湯を追加処方するとよい。

○Responderかどうかは、2週間の服用でわかる。



○柴胡清肝湯

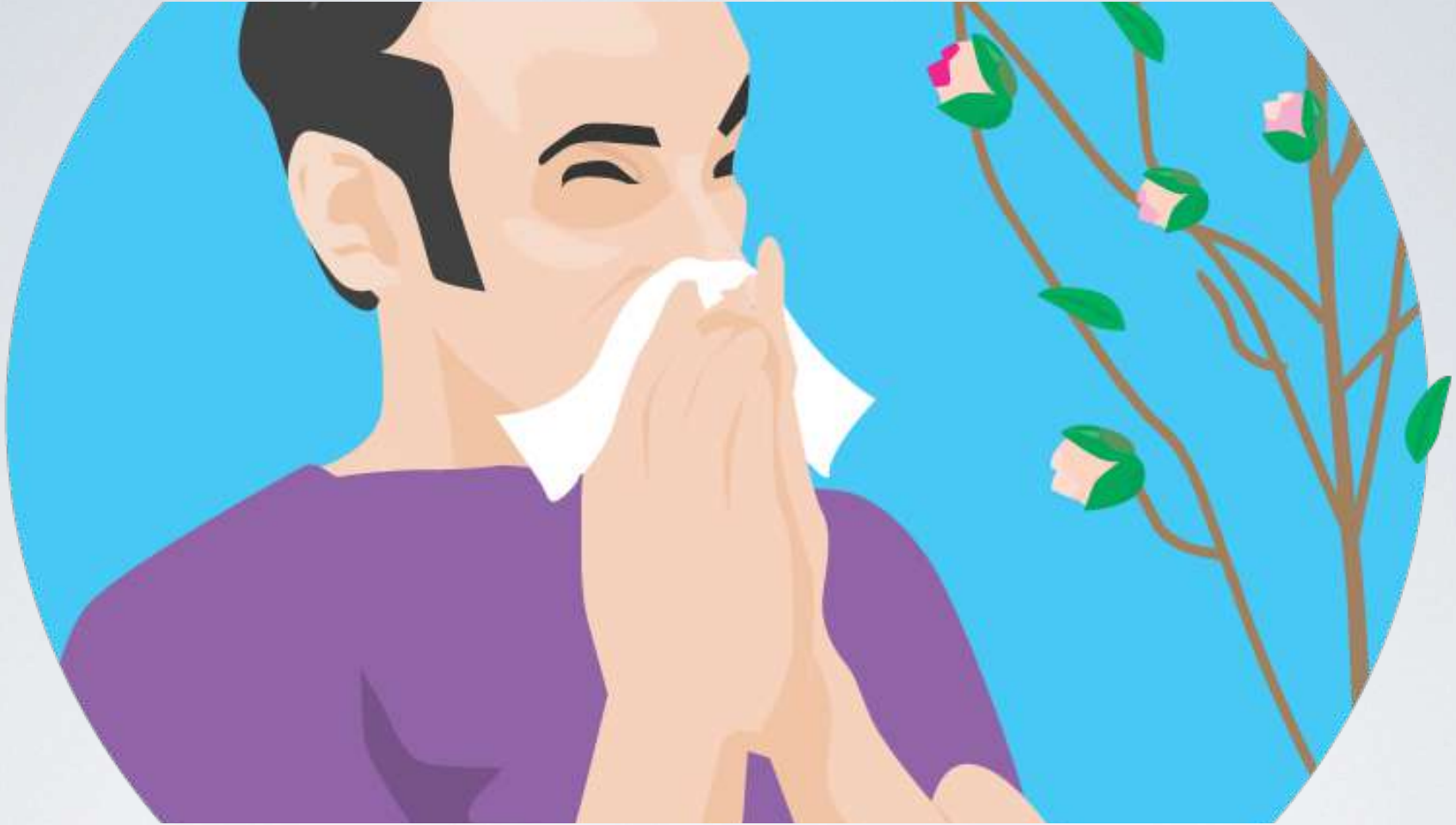
1回1包 1日3回 14日分

【神経過敏な瘡の強い子供には、比較的長期の投薬が必要になる】

○柴胡清肝湯 1回1包 1日3回

葛根湯 1回1包 1日3回 14日分

【食物アレルギーのうちでも、症状として下痢などの胃腸障害を示す患者が投与対象になる。症状が軽快してくると徐々に自信がついてきて、少しずつ食べられるようになってくる】



花粉症

即時型アレルギー反応



花粉中のプロスタタンなどの2型アジュバントはTh2のみを増殖させる

Th2はB細胞に作用してスギ花粉に特異的に反応するIgE抗体を作らせる

スギ花粉アレルギー情報は樹状細胞がT細胞に伝える

大量のIgE抗体がマスト細胞に結合しアレルギーが届くとロイコトリエンやヒスタミンが遊離される

小青竜湯を中心としたトリオ



苓甘姜味辛夏仁湯

小青竜湯

越婢加朮湯

日本東洋医学会エビデンスレポート2010

文献

大屋靖彦. アレルギー疾患に対する漢方治療 一般病院の立場より. *Progress in Medicine* 1988; 8: 604-12.

大屋靖彦. スギ花粉症に対する小青竜湯の季節前投与の有効性について. *漢方診療* 1991; 10: 42-8.

1. 目的

スギ花粉症に対する小青竜湯の季節前投与の予防効果及び安全性の評価

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (RCT)

3. セッティング

病院耳鼻咽喉科 1 施設

4. 参加者

重症度が軽度以下のスギ花粉症の患者 43 名

5. 介入

Arm 1: ツムラ小青竜湯エキス顆粒 9g 3 x 1987年2月7日-4月4日 23名

Arm 2: ケトチフェン 2mg 2 x 1987年2月7日-4月4日 20名

6. 主なアウトカム評価項目

花粉飛散開始前及び花粉飛散期の4段階評価自覚的鼻症状の変化

日本東洋医学会エビデンスレポート2010

7. 主な結果

鼻アレルギー日記の記載が十分に効果判定が可能であった解析例は29名で、Arm 1が15名、Arm 2が14名であった。くしゃみ発作の中等度以上の効果はArm 1で66.7%、Arm 2で64.3%と両群間に有意差はなかった。鼻汁の中等度以上の効果もArm 1で60%、Arm 2では57.1%と有意差はなかった。鼻閉の中等度以上の効果はArm 1で86.7%、Arm 2では85.7%で有意差はなかった。鼻症状全般的効果も中等度以上の有効率はArm 1で66.7%、Arm 2で64.3%と両群間に有意差はなかった。

8. 結論

小青竜湯のスギ花粉症に対する予防的効果はケトチフェンと同等である。

9. 漢方的考察

小青竜湯群15名中実証1名、中間証14名であった。

10. 論文中の安全性評価

小青竜湯群で軽度の下痢が1名で認められた。

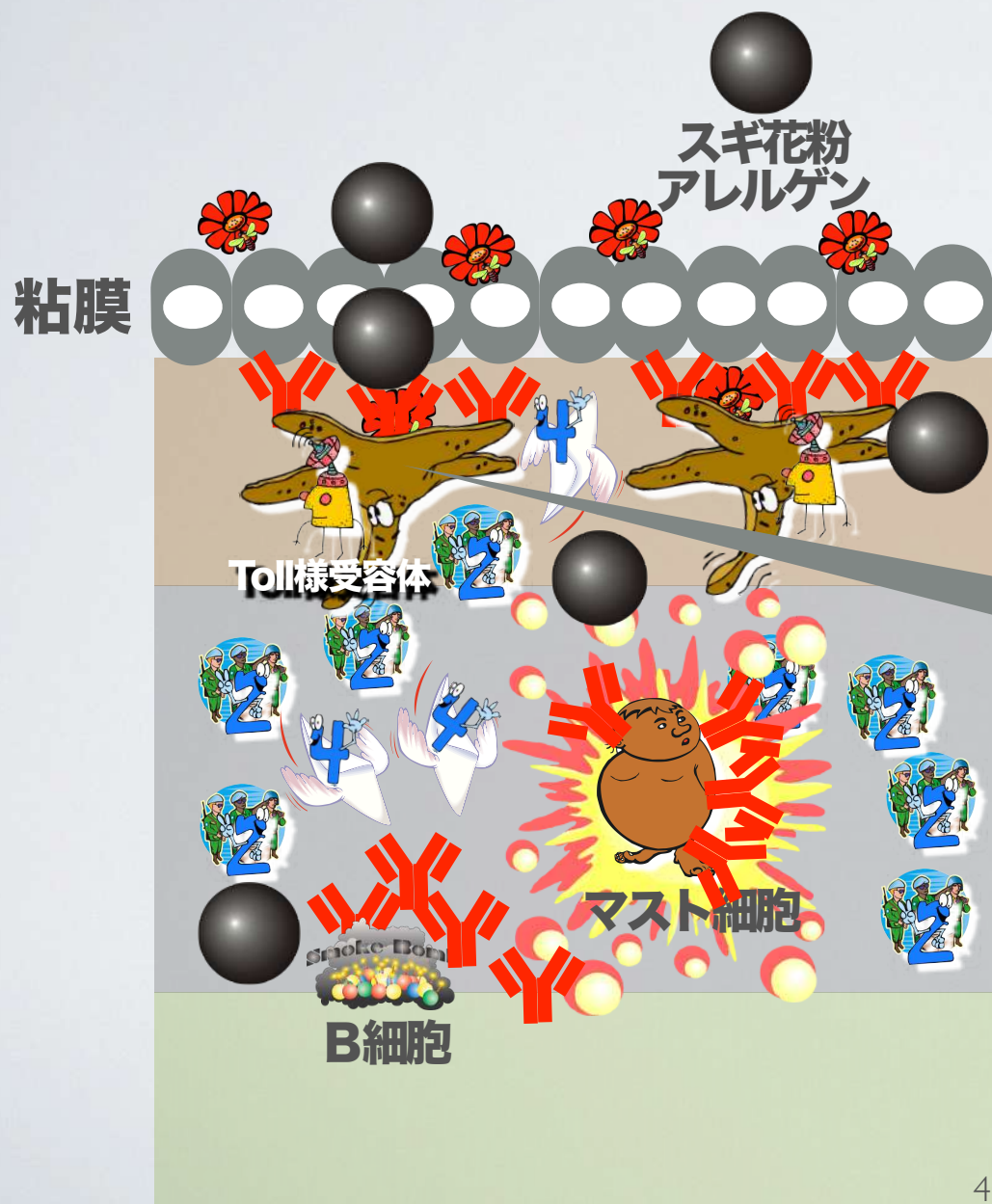
11. Abstractor のコメント

小青竜湯が軽症スギ花粉症に対して経口抗アレルギー剤ケトチフェンと同等の臨床的予防効果を有することを証明したランダム化比較臨床試験である。評価項目が患者の鼻アレルギー日記に基づく自覚症状の変化という点で客観性に不備がある。また対象が軽症以下の症例であるという事もその評価には慎重を要する。随証治療を行えば小青竜湯はスギ花粉症に対して一定の予防効果を有するのであろうが、今後、これらの点を考慮した臨床的検討が待たれる。

12. Abstractor and date

岡部哲郎 2008.8.18, 2010.6.1, 2013.12.31

小青竜湯の作用機序



樹状細胞（抗原提示細胞）
上のCD86とCD4+T細胞上
のCD28を減少させIL-4産
生も低下させる

New 階層構造 【19 小青竜湯】

病 態



鼻と気管支のアレルギー性炎症



ヒスタミン、PAF、LT遊離

応 答



アレルギー性炎症が迅速におさまる

処方のコツ



morning attack対策：起床後すぐにまず服用→以後畳み掛ける

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

小青竜湯

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

間質性肺炎
偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害、黄疸

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



アレルギー性鼻炎



アレルギー性気管支炎



中等症までの花粉症

解説と処方例

- 小青竜湯は、季節性でも通年性でもアレルギー性鼻炎の定番である。
- アレルギー性鼻炎にはmorning attackといって起床時に最も症状が強いという特徴があるので、小青竜湯は起床時に1服目を飲んで、その後は短い薬効が切れ次第次々に症状が治るまで飲み続けていくことが重要である
- 小青竜湯にはアレルギー性結膜炎という適応症はあるが、効果が弱いので越婢加朮湯を組合せるとよい。
- エフェドリンの副反応が出る人は苓甘姜味辛夏仁湯に変更してみる。
- Responderかどうかは1回の服用でわかることが多い。



- 小青竜湯 1回1包 1日3回 7日分
【起床時は必須。以後、薬効が切れ次第服用する。服用回数を適宜工夫する。多くの場合、午前中には治まる】
- 小青竜湯 1回1包 1日3回
越婢加朮湯 1回1包 1日3回 7日分
【花粉症で鼻も目もやられたときには越婢加朮湯を使用することがある。やはり起床時から始めて、症状がぶり返してきたらすかさず次を飲むという方法がいい】

日本東洋医学会エビデンスレポート2010

文献

森壽生. 春期アレルギー性鼻炎 (花粉症) に対する小青竜湯と苓甘姜味辛夏仁湯の効果 - 両剤の効果の比較検討-. *Therapeutic Research* 1996; 17: 3691-6. [MOL](#), [MOL-Lib](#)

1. 目的

春期アレルギー性鼻炎 (花粉症) に対する小青竜湯と苓甘姜味辛夏仁湯の効果

2. 研究デザイン

準ランダム化比較試験 (quasi-RCT)

3. セッティング

病院 1 施設、医院 2 施設

4. 参加者

1996年1月25日から1996年4月1日まで受診した初診の花粉症

5. 介入

1992年11月から1993年3月まで。受付順による群分け。

症状が強いときはインターナル点鼻薬を併用

Arm 1: ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒 7.5g x3 entry 20名 15名

Arm 2: ツムラ小青竜湯エキス顆粒 9.0g x3 entry 21名 15名

6. 主なアウトカム評価項目

くしゃみ、鼻水、鼻閉

日本東洋医学会エビデンスレポート2010

7. 主な結果

症状別改善度はくしゃみ、鼻水、鼻閉の改善度は Arm 1 と Arm 2 との間で有意差を認めなかった。

全般的改善度は 軽度改善度は Arm 1 は 66.7%、Arm 2 で 80.0%であり最終改善度に有意差は認められなかった。

8. 結論

小青竜湯は苓甘姜味辛夏仁湯の花粉症に対する効果に有意差はないが、鼻閉に関しては小青竜湯がより効果的である。

9. 漢方的考察

虚証は除外した。

10. 論文中の安全性評価

苓甘姜味辛夏仁湯で 1 名、下肢の浮腫と体重増加を来したが、血液検査で異常はなかった。小青竜湯には問題なかった。

11. Abstractor のコメント

森氏の花粉症に対する論文は小青竜湯をコントロールとしていくつかの漢方薬と比較検討しているものがいくつかある。これらのデータをまとめて、漢方薬の特性の違いを明らかにして発表していただくと漢方薬を勉強させていただくものにとって役立つものになるであろう。

12. Abstractor and date

藤澤 道夫 2008.10.13, 2010.1.6, 2010.6.1

New 階層構造 【119 苓甘姜味辛夏仁湯】

病態



鼻と気管支のアレルギー性炎症

応答



アレルギー性炎症がおさまる

処方のコツ



麻黄



小青竜湯の麻黄で胃腸障害、動悸を来す例に
切れ味は小青竜湯には劣る

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

グリチルレチン酸

苓甘姜味辛夏仁湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



気管支喘息



気管支炎

解説と処方例

○苓甘姜味辛夏仁湯は、一言で言うと、エフェドリンが入っていない小青竜湯である。

○鼻と気管支のアレルギー性炎症で、ヒスタミン、PAF、LTが遊離する病態に投与すると、アレルギー性炎症が治まる応答が引き出される。

○アレルギー性鼻炎にはmorning attackといって起床時に最も症状が強いという特徴があるので、苓甘姜味辛夏仁湯も小青竜湯と同じように起床時に1服目、その後薬効が切れ次第次々に治るまで飲み続けていく。

○Responderかどうかは、1回の服用でわかることが多い。



○苓甘姜味辛夏仁湯

1回1包 1日・回 7日分

【起床時は必須。以後、薬効が切れ次第服用する。多くの場合、午前中には治まる。小青竜湯よりは切れ味が悪い】

日本東洋医学会エビデンスレポート2010

文献

森壽生, 嶋崎譲, 倉田文秋, ほか. 春期アレルギー性鼻炎 (花粉症) に対する小青竜湯と越婢加朮湯の効果 -両剤の効果の比較検討-. *Therapeutic Research* 1997; 18: 3093-9. [MOL](#), [MOL-Lib](#)

1. 目的

春期アレルギー性鼻炎 (花粉症) に対する小青竜湯と越婢加朮湯の効果

2. 研究デザイン

準ランダム化比較試験 (quasi-RCT)

3. セッティング

医院 1 施設

4. 参加者

1997年1月27日から1997年4月5日まで受診した初診の花粉症
虚証は除く 135名

5. 介入

1992年11月から1993年3月まで。受付順による群分け。

症状が強いときはインターナル点鼻、点眼を併用

Arm 1: JPS 小青竜湯エキス顆粒 7.5g x3 entry 68名 解析可能例 45名

Arm 2: JPS 越婢加朮湯エキス顆粒 7.5g x3 entry 67名 解析可能例 49名

6. 主なアウトカム評価項目

くしゃみ、鼻汁、鼻閉

眼周囲搔痒感、流涙、眼脂、眼痛

日本東洋医学会エビデンスレポート2010

7. 主な結果

症状別改善度は、鼻汁のみ Arm 1 が改善度が高く有意差があり、その他の症状は Arm 2 との間で有意差を認めなかった。

眼周囲搔痒感について Arm 1 は 55.6%、Arm 2 は 65.3%が改善以上で、流涙は Arm 1 は 13.3%、Arm 2 は 16.3%で Arm 2 がやや有効であるが、有意差はなかった。

全般的改善度 (鼻症状の重症度) は中等度改善以上は Arm 1 は 53.3%、Arm 2 で 67.3%であり最終改善度に有意差は認められなかった。

8. 結論

越婢加朮湯、小青竜湯ともに花粉症に対し、有意の差はなく、効果を示す。

9. 漢方的考察

小青竜湯は中間証から実証に用いられ、越婢加朮湯が実証に用いられるため、虚証は除外した。越婢加朮湯は石膏が含まれており眼周囲搔痒感、充血、皮膚の熱感等の熱を冷やすことを目的にしたものである。

10. 論文中の安全性評価

越婢加朮湯で 1 名、心窩部痛、吐き気。小青竜湯で 1 名発疹があった。

11. Abstractor のコメント

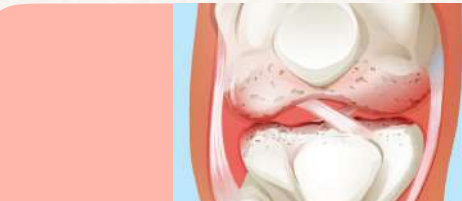
森氏の花粉症に対する論文は小青竜湯が中心になっている。「馬場駿吉, 高坂知節, 稲村直樹, ほか. 小青竜湯の通年性鼻アレルギーに対する効果 -二重盲検比較試験-. 耳鼻咽喉科臨床 1995; 88: 389-405.」を参照する必要がある。

12. Abstractor and date

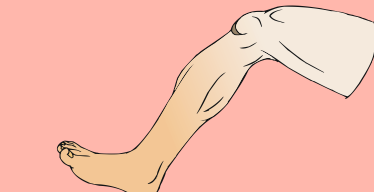
藤澤 道夫 2008.10.13, 2010.1.6, 2010.6.1

New 階層構造 【28】越婢加朮湯

病 態

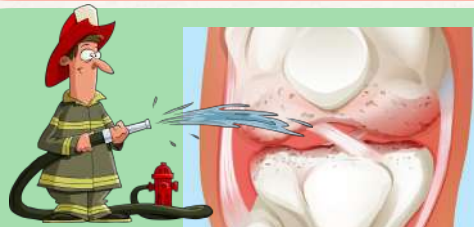


関節/皮膚の熱感を伴う炎症



特に膝以下の浮腫

応 答



関節/皮膚の炎症が消退



浮腫が軽減

処方のコツ



浮腫はおじさん系の人を対象

長期投与では
副作用に
留意して下さい



留意すべき
副作用

麻黄



エフェドリン

虚血性心疾患
不眠
尿閉

甘草



18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

偽アルドス
テロン症
薬疹

越婢加朮湯

偽アルドス
テロン症
ミオパチー

病 名



関節リウマチ



膝以下の浮腫

解説と処方例

○越婢加朮湯は、関節など整形外科領域と結膜など眼科領域の熱感伴う急性炎症を迅速に鎮める応答を引き出す。

○もう一つの重要な応答は、主に膝以下の浮腫を軽減させることである。適応患者は色浅黒く、筋肉質のいわゆる「おじさん系」で、色白でポチャポチャしている「おばさん系」には猪苓湯が選択される。

○ただ、多くの症候はグラデーションを示すので、おじさん系ともおばさん系とも決めかねる場合には、越婢加朮湯+猪苓湯を用いる場合もある。

○Responderかどうかは1～3日の服用でわかる。



○越婢加朮湯

1回1包 1日・～・回 7日分

【整形外科領域では痛み、眼科領域では痛みと痒みが辛いので、早く効かせるためには頻回投与が必要になる】

○越婢加朮湯 1回1包 1日3回

猪苓湯 1回1包 1日3回 14日分

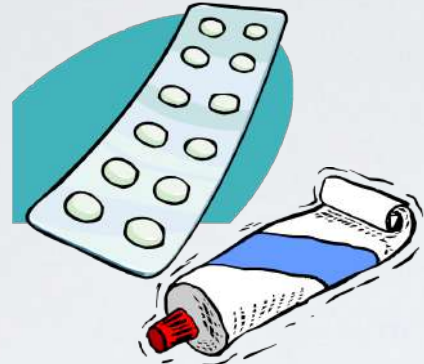
【おじさん系ともおばさん系とも決めかねたときの処方例。】

花粉症の漢方治療

漢方薬の
抗炎症作用が
免疫バランスの
偏りを是正する



アレルギーに対する漢方治療



抗ヒスタミン薬
ステロイド



漢方薬

